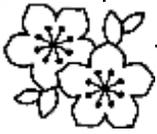


ねぎしようちえんだより 3月号



大きくなりました

園長 大村 弘子

もうすぐ修了する年長ぞう組が、誕生会の司会のやり方を年中うさぎ組に教えることになりました。「台に乗るときのことも教えてあげた方がいいよね」（司会は巧技台の上で行います）「ドタドタ歩かないで、かっこよく出ていくとかね」「大きな声で、そろえて言うこととかも」などと自分が経験してきていることなので、伝えるべきポイントもしっかり分かっています。ぞう組とうさぎ組をペアにしたことで、ぞう組は「〇〇さんに教えよう」うさぎ組は「△△さんから教えてもらうんだ」と相手をより意識して関わることができました。

「最初は僕たちがやってみるから、見ててね」「今度は一緒にやってみようか」と相手分かるように教え方を考えて接している姿に成長を感じました。「こっちだよ」と手をとって一緒に動く姿もあり、優しさや思いやりの気持ちが育っていることも実感しました。うさぎ組は張り切ってやっていますが、どうするのかよく分からず不安だったり、司会をするうれしさから落ち着かなかったりして、ぞう組の言うように動けない場面もありました。ぞう組はそのよううさぎ組の気持ちを感じ取っているのでしょうか。おだやかな口調でやさしく教えていました。

誕生会当日、少し緊張した様子のうさぎ組は、ぞう組のさりげないサポートを受けながら一緒に司会をすることができました。練習の時より落ち着いて言葉を言えるようになり、気持ちを向けて行っていることが伝わってきました。うさぎ組は、ぞう組にやさしく教えてもらったこと、支えてもらいながら司会ができたことで、ぞう組への感謝の気持ちと“今度は自分たちがぞう組になるんだ”という期待や自分の成長を感じたことと思います。ぞう組は修了することを改めて自覚し、大きくなった自分を感じています。

幼稚園では、年少ことり組、うさぎ組、ぞう組、どの学年も、心と体が大きく成長しました。一人一人が自分の具体的な成長を実感し、自信をもって就学・進級してほしいと願っています。皆さんで子供たちの成長を言葉にして伝え合いましょう。自分のお子さん、お子さんの友達、根岸幼稚園の子供たちの成長を皆さんで語り合い喜び合えたらと思います。

今年度も本園の教育活動へのご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

心より感謝いたします。

